

平成30年度事業計画  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 文化の継承及び発展に関する事業 【21,231千円】

①金沢伝統芸能振興事業

金沢伝統芸能振興協同組合の伝統芸能の後継者育成を図る取り組みを支援する。

②県民移動能実施事業

鑑賞機会の少ない地域に能楽師が出向き、児童・生徒等に生の舞台芸術にふれる機会を提供する。(会場：小中学校体育館、文化施設等)

・開催回数 2回

③芸術鑑賞推進事業

・子どもたちに優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するオーケストラ鑑賞教室(5公演)、児童演劇公演(10公演)、古典芸能鑑賞教室(6公演)を開催する。(会場：小・中学校)  
・しいのき迎賓館において、毎週流派交代による「いけばな展示」を実施する。(40回)

④障害者のための文化芸術ふれあい推進事業

手で触れて鑑賞できる彫刻展やミニコンサートなど、障害者が芸術文化に親しむ「ふれてみるいしかわの文化展」などを開催する。(会場：歴史博物館)

⑤音楽堂公演支援事業

音楽堂において開催する公演等に係るホール等の使用料に対し助成する。

⑥子どものための音楽文化推進事業

子どもを対象とした、洋楽・邦楽を分かりやすく解説するリーフレットの作成や初心者向けコンサート(会場：県立音楽堂)を開催する。

⑦国民文化祭派遣事業

国民文化祭に参加する文化団体に対し旅費を助成する。(開催地：大分県)

2 文化の振興を担う人材の育成に関する事業 【16,637千円】

①伝統芸能技能向上支援事業

家元等からの指導を受け、さらなる技能の向上に努める芸妓に対し奨励金を交付する。

・交付対象人数 46人 (H29：42人)

②芸妓の技能向上事業

芸の披露の場を創出し、芸妓の技能の向上と継承を図るため、「金沢芸妓の舞」を開催する。(会場：県立音楽堂・和室)

①・開催回数 30回 (H29：27回) ・開催期間 10月～3月

③いしかわの能楽鑑賞事業

能楽堂において定期的に能を上演・鑑賞する機会を提供する「観能の夕べ」を開催する。

・開催回数 14回(夏(7～8月)9回、冬(1～3月)5回)

・公演前に、能楽師による能楽の解説と体験(謡、仕舞等)を実施する。(13回)

### 3 文化情報の収集及び発信に関する事業 【1,100 千円】

#### 文化情報発信事業

県内の文化情報をより広く発信しているホームページの内容の充実を図る。

### 4 文化財等の保護等への支援に関する事業 【1,500 千円】

#### 文化財保存修復促進事業

文化財保存修復工房を利用して行う文化財の修復事業に対し助成する。

### 5 県民の自発的な文化活動への支援に関する事業 【80,500 千円】

#### ① 文化活動支援事業

公募により、県内を拠点に活動する文化団体が実施する文化活動事業に対し助成する。

#### ② 若手芸術家活動支援事業

県内の文化団体に所属する概ね40歳未満の若手芸術家が実施する文化活動に対し助成する。